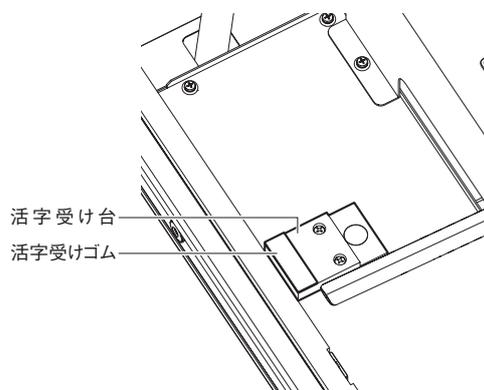
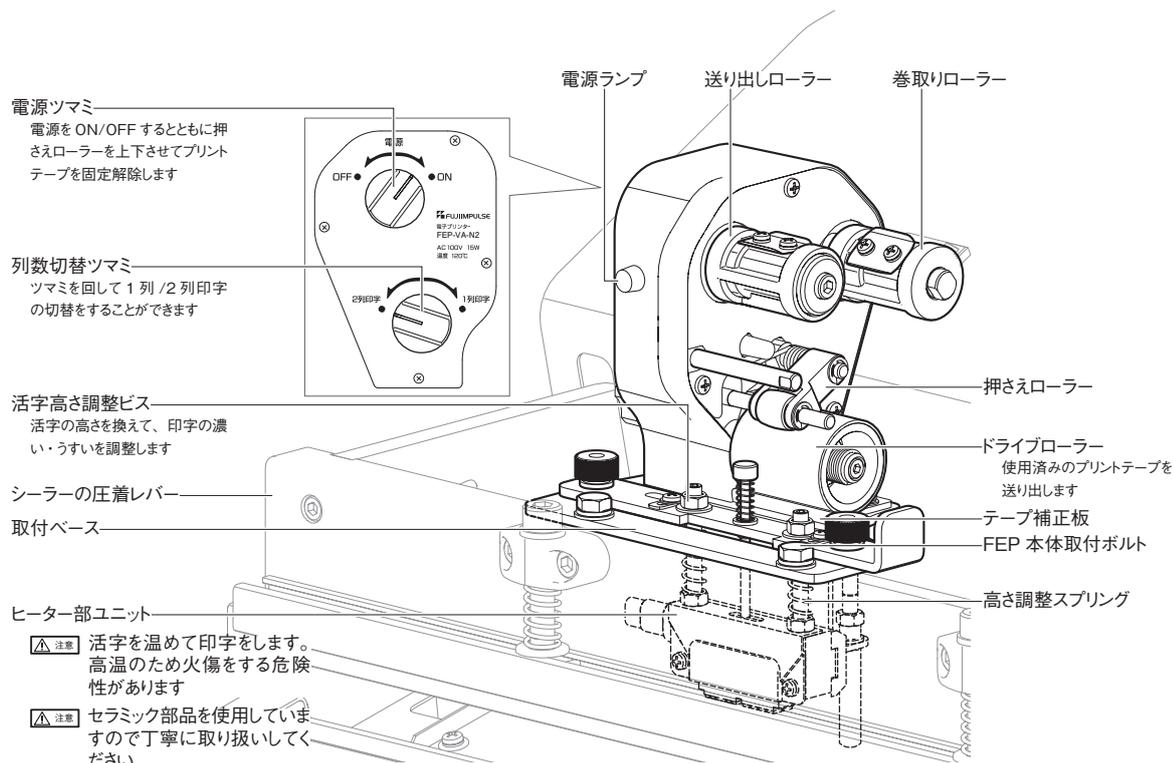
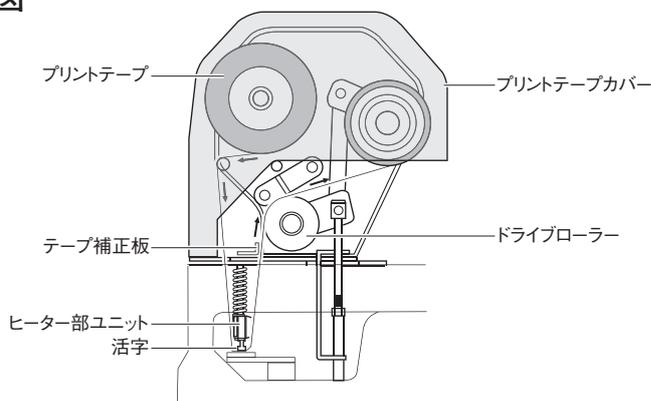


## 8 各部の名称とはたらき



### 本体ユニットの構造図

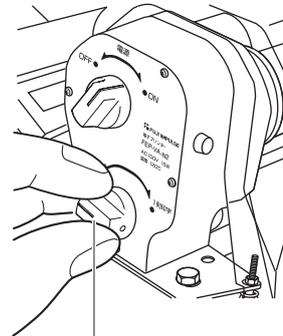


## 9 正しい使い方

製品を使用される時は以下の『正しい使い方』をよくお読みいただき、お使いください。  
以下の方法以外の操作方法で使用されますと故障の原因となり、たいへん危険です。

**MEMO** 工場出荷時に、プリントテープと活字の一部がプリンター本体にセットしてあります。

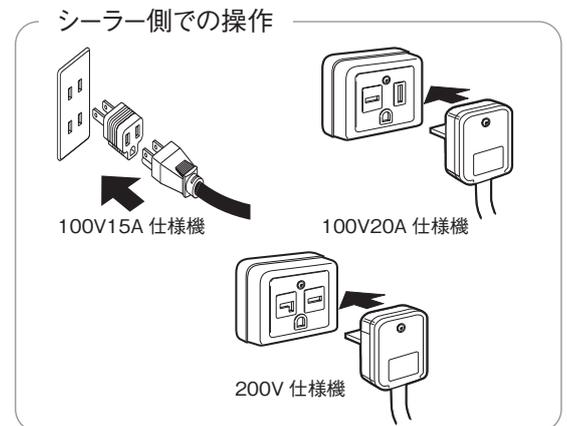
**MEMO** 活字カセットケースの1列分に附属品の36mm スペースをセットすることにより1列印字ができます。  
その際は、列数切替ツミで列数を変更してください。



列数切替ツミ

### 9-1 シーラー本体の電源スイッチを ON にする

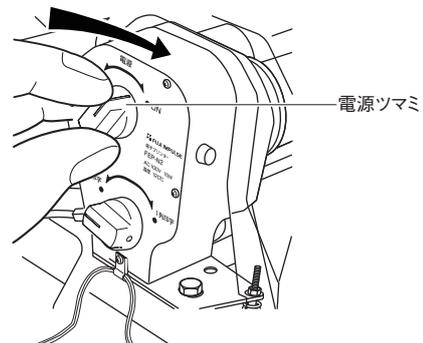
シーラー本体の電源プラグをコンセントに差し込み電源スイッチを入れてください。シーラーの取り扱いについては、シーラーの取扱説明書を参照してください。



### 9-2 プリンターの電源ツマミ ON

電源ツマミを右に回してプリンターの電源を ON にします。

プリントテープがドライブローラーと押さえローラーで挟まれて固定されます。同時にプリンターの電源ランプが点灯します。



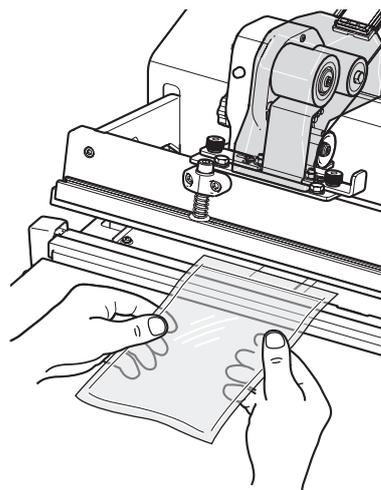
### 9-3 適温になるまで待つ

ヒーターが印字可能な状態に温まるまで 10 ～ 15 分お待ちください。

## 9-4 シーラー本体でシール作業を行う

ヒーター部が印字可能な状態に温まればシーラー本体のシール部に包材をセットし、シール作業を行うとシールと同時に印字が行われます。

印字位置は活字受け台の活字受けゴムのある位置で印字を行います。



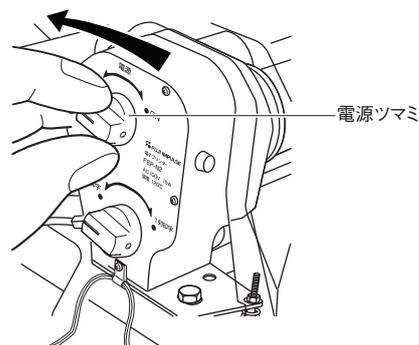
## 9-5 印字状態の確認

印字がきれいにできていない場合は、「11-1 ヒーター部ユニット (活字) の高さ調整」を参照して、きれいな印字ができるまで調整を行ってください。

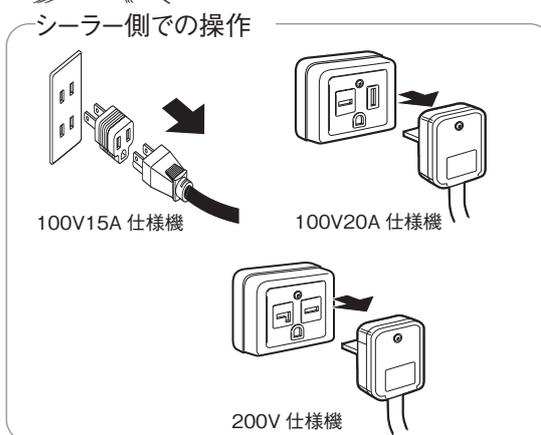


## 9-6 電源ツマミを OFF にする

作業が終わりましたらプリンターの電源ツマミを OFF にし、シーラーの電源スイッチを OFF にしてください。



長時間使用しない場合はシーラー本体の電源プラグを手で持ってコンセントから抜いてください。



## 9-7 作業終了後の点検

作業終了後は、清掃を行い活字などの部品が傷んでいないか点検を行い、必要に応じて交換をしてください。

